
君の心と貴方の気持ち

ALESU

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

君の心と貴方の気持ち

【Nコード】

N5777B

【作者名】

ALESU

【あらすじ】

もし貴方の彼が病気でわずかな時間しか残されたと知った時、貴方はどうしますか？

(前書き)

初めて書きましたからなんか意味不明かもしれませんが広い心でお読み下さい (▽ ;)

鞍馬総合病院の病棟

一番奥にある“106号室”

コンコン

「はい」

中から明るい声が聞こえた。

ガラガラ

日の光りが温かく入り込んだ部屋。窓際のベッドに寝ている男性がニツコリと微笑んでいる。

彼は二年前から付き合い始めている私の恋人。私たちは周りが見ても普通の仲の良い恋人同士。

ただど一つだけ違うことがある。

それは彼が後半年しか生きられないのだ…。

彼はその事を知っている。でも驚くほど穏やかにそれを受け止めている。毎日、変わらず私を笑顔で迎えてくれる彼。

私達はその短い時を大切に過ごした。

そんなある日の事だ。

私はいつものように彼の病室に向かった。

彼はベットの上で寝ていた。でも、いつもの笑顔が消えていた。その変わり彼は今まで私に見せたことのないとても恐い顔していた。

私は

「どうしたの？」

っと尋ねた。彼は無言のままだった。そのまま沈黙が訪れた。どのくらい時が過ぎただろう。突然、彼の口が開いた。しかし、その言葉は私の足元を崩していった。

「もういない」

私は何か言おうとしたが喉につつかえてしまった。

私は急に腹が立った。

その瞬間、私は彼に酷いことを言ってしまった。その後、私はハツとした。そんな事をゆうつもりはなかったのに：

私はその場から逃げるように走った。

それから、暫く泣いた。もう死のうかとも思った。そんな時、携帯が鳴った。

（メールだ：）

見ると送り主は彼の母親からだ。

とても嫌な予感がした。メールを見た瞬間私は我を忘れ走った。ようやく彼の病室についた。そこには医者と看護師に囲まれている彼がいた。

（嘘だ：そんな：）

だって彼はさっきまで私と会話していた。

なのに：

突然、目から涙が溢れ出た。拭いても拭いても止まらない。それどころか余計に溢れてきた。

イヤだ：

イヤだ：

生き返って：

私にまた微笑みかけて：お願い：

でも、彼はいつまで経っても眠り続けていた：

——二日後——

私は彼の葬式に出た。

彼が死んだ後ずっと泣いていたのにまだ枯れる事無く泣いた。

そんな私に彼の母親から衝撃的な話を聞いた。彼は私が帰った後一度も泣いたことがない彼が泣いていた事を。そして彼は自分が死んだら自分の事を想い泣く日々が続くだろう。だったらわざと嫌われる事をして自分を忘れさせようとした事を。

その後、彼の母親から手紙を受け取った。

その手紙にはこう書かれていた：

奈々へ

奈々がこの手紙を読んでいるころ俺は死んでいるな。奈々と出逢ってから今日まで楽しかった。奈々と笑った日や喧嘩した日や喜びあった日がとても懐かしく感じるよ。奈々、俺ホントは死にたくないな。もっと奈々と色んな所に旅行行きたかったし結婚して子どもが欲しいよ。なあ、だから俺の分まで幸せになってくれ。
なんか押し付けてる感じだな。ごめんな。
じゃあ、最後に言わせてくれ。

【愛してる】

ポタッ

ポタッ

手紙に大きな染みが出来てしまった。

酷い…死んだ後にゆうなんて…

ズルイ…私をそんなに想ってたなんて…

大好きだよ…

大好きだよ…

私も大好きだよ…

心配しないで…

私、幸せになるよ…

必ず…

私も最後にゆうね…

愛してる

(後書き)

なんかやりつくした気分です！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5777b/>

君の心と貴方の気持ち

2011年1月27日02時44分発行